

池上本門寺

歴史的石造物の調査Ⅱ

― 池上の題目板碑・中世石塔 ―

平成二十六年十月

池上本門寺 霊宝殿

板碑資料編

鎌倉時代／南北朝時代／室町時代／
その他・破片／一覧表

宝塔・五輪塔・宝篋印塔

日朗宝塔／池上家墓所／境内採集部材／
境内所在一石五輪塔／本門寺近在五輪塔

考察

中世の題目石塔／池上山内の題目板碑／
箱根・伊豆安山岩製の宝塔



最古の題目板碑 正應三年（二二九〇）

目次

1. 池上本門寺の歴史・環境と歴史的石造物	3
1. 当山略史	3
2. 立地環境	5
3. 歴史的石造物の概要	6
4. 当山における石造物調査の歩み	7
5. 近年の動向	9
本門寺石造物・寺史関連文献	10
2. 板碑資料編	11
1 鎌倉時代	12
2 南北朝時代	28
3 室町時代	46
4 その他・破片	70
5 板碑一覧表	76
6 地点対照表	83
3. 宝塔・五輪塔・宝篋印塔	84
1 日朗宝塔	84
2 池上宗仲兄弟夫妻供養塔	92
3 境内採集部材	96
4 境内所在一石五輪塔	98
5 本門寺近在五輪塔	99
4. 考察	100
1 中世の題目石塔	100
2 池上山内の題目板碑	105
3 箱根・伊豆安山岩製の宝塔	126
5. 参考文献	137

参考資料1 両山ゆかりの水晶五輪塔 (140)

参考資料2 千々和實編『武蔵国板碑集録』第1集(141)

例言

1. 本書は池上本門寺山内に所在する歴史的石造物のうち、中世の板碑や石塔類に関する調査報告書である。
2. 歴史的石造物とは、池上本門寺の歴史にとって重要と認められる墓所・供養塔・燈籠・建造物などの石造物を指す。
3. 個別名称を除き聖人等の敬称の表記は略した。
4. 御茶毘所跡に建つ木造宝塔の名称について、当山では建立当初の呼称である「多宝塔」を伝統的に用いているが、本書では文化財名称である「宝塔」を用いた。
5. 本書作成に先立ち霊宝殿特別展「題目板碑と宝塔－中世池上の法華信仰と供養」(平成25年10～11月)を開催した。
6. 本書と特別展解説冊子の内容に一部相違があるが、本書をもって正式とする。
7. 参考資料として添付CD内に題目板碑写真・拓本データを収録した。
8. 本書に関わる調査・整理作業および執筆・編集は本間岳人(池上本門寺霊宝殿学芸員)が行い、安藤昌就(同主事)が協力した。

謝辞

本書作成および特別展開催にあたり、次の所蔵者、関係各位のご協力を賜りました。深く謝意を表します。(敬称略・順不同)

大坊本行寺 本成院 法養寺 巖定院 妙典寺 円長寺(以上大田区) 妙本寺(鎌倉市) 大巧寺(鎌倉市) 薬王寺(鎌倉市) 法性寺(逗子市) 蓮華寺(小田原市) 實成寺(愛知県)

立正大学博物館 立正大学考古学研究室 大田区教育委員会

坂詰秀一 池上 悟 阪田正一 岡本桂典 阿部常樹 三宅宗義 渡邊美彦 磯野治司 伊藤宏之 野口達郎 諸岡 勝 村山 卓 池田奈緒子 寺尾英智 都守基一 山本たか子 早川正司